

# 国語教育連盟 冬の学習会

札幌市立中央小学校

日田 洋吏

物語の全体像をとらえ、  
考えたことを伝えあおう（5年）

たずねびと

朽木 祥



はじめに

# 単元の目標

- ▶ 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができる。（思C（1）工）
- ▶ 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げることができる。（思C（1）力）
- ▶ 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。（思C（1）才）

# 「物語の全体像」とは？

登場人物や場面設定，個々の叙述などを基に，その世界や人物像を豊かに想像することで捉えられる。

小学校学習指導要領 国語編より

# 作品について

主人公の「綾」が、ポスターをきっかけに原爆（広島）に興味をもち、広島を巡る物語。そこで様々な人やものに出会い、心情が少しずつ変化していく。

綾は児童と同年代の11歳であるため、自分の経験や思いを主人公の「綾」に重ねながら、読み進めることができる考える。

# 作品について

1 場面



2 場面～ 7 場面

様々な出会い



8 場面



不思議だなあ...

**心情の変化**

水面が見えない  
くらいの人が...

はじめに

# 児童の実態

分かりやすい内容や簡単に組み立てる内容には積極的に取り組むが、答えが1つに決まらないような問いに直面すると、自信が無くなってしまう子が多い。



綾の足取りと一緒に追っていく中で気付いたことや考えたことを友達に伝え、協力しながら学習を進めていくことで、自信をもって取り組ませていきたい。

平和記念公園マップ  
を使用

スクールタクト  
を使用

はじめに

# 視点 1

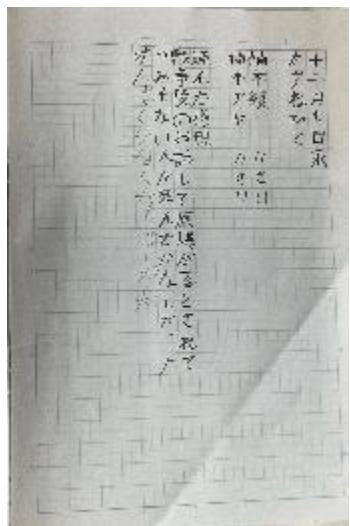
## 「主体性を生む言語活動」



# 作品について

綾は児童と同年代の11歳であるため、自分の経験や思いを主人公の「綾」に重ねながら、読み進めることができる考える。

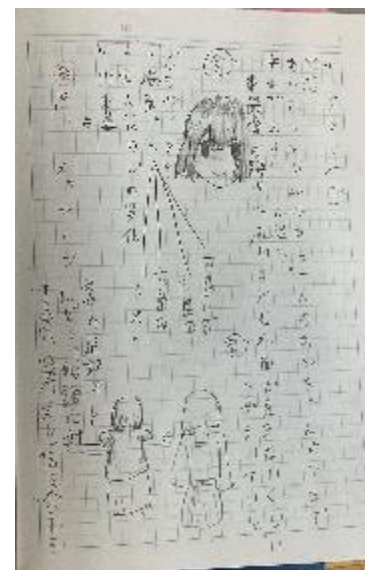
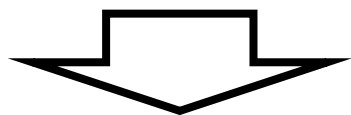
初発の感想で...



戦争に着目

綾に着目

筆者に着目

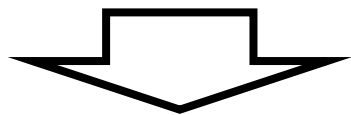


主人公の心の変化があるはず！

主人公の綾を追っていくと、メッセージが分かるかも？

# 言語活動の設定

綾の足取りをたどって、物語に対する思いや考えを伝え合おう。



出会った

- ・ 人
- ・ もの
- ・ こと

や、綾の心情を

平和記念公園マップに整理しながら読み進める。



# 期待される効果

- ▶ 出会った人・ものや、綾の心情をマップに位置付けることで、多くの児童が物語の全体像を捉え、物語を深く味わうことができる。
- ▶ 綾に自分を重ねながら読み進めることで、綾の心情の変化を捉えることができる。

# 単元の流れ

心情の変化をテキストボックスで！

心情の変化の大きさ

受けた衝撃の大きさ

を

テキストボックスの大きさにして表す





出会いや出来事があった場所にテキストボックスを入れていく。

平和記念公園マップを使って、綾の足取りや、出会った人、もの・こと、綾の思いを整理しよう。



もの・こと

綾の  
思い

テキストボックスの大きさを変えることで、綾の心情の変化量を表している。



ポスター

死んだ人を探してる？

不思議…変なの

楠木 アヤ (十一歳)

もう一人の私？気持ち悪い……

夢に出た

ポスターが顎にかすった

ポスターなに書いているのか気になるよ！

もう一度ポスターを見に行くぞ！

メモに写し取る



平和記念公園マップを使って、綾の足取りや、出会った人、もの・こと、綾の思いを整理しよう。

人

もの・こと

綾の  
思い

一番綾の気持ちが  
変わったところ

気持ちが変化した  
→出来事が積み重なってでき  
ていった

理由は、綾と一緒に名前や年齢などが一緒なだけだと思っていただけで、広島原爆ドームについたとき、知らないことやびっくりしたことなどがたくさんあったから。

信じられない…  
悲しい

おばあさん

恥ずかしく困った  
なった  
託された

ポスター  
不思議→びっくり→不思議

ポスター  
楠木アヤ  
名前が同じでびっくり

お母さんの話  
お兄ちゃん  
行ってみよう！

もしかしたら、アヤちゃんも見つけれれるかも。

頭がくらくら  
悲しい…  
何もかも信じられない

平和記念公園マップを使って、綾の足取りや、出会った人、もの・こと、綾の思いを整理しよう。

人

もの・こと

綾の  
思い

かなり衝  
撃を受け  
た場面

一番綾の  
心が変わ  
った場面

テキストボックスの種類

だけど、あのおばあさんが言っていたように、わたしたちがわすれないでいたら——楠木アヤちゃんが確かにこの世にいて、あの日までここで泣いたり笑ったりしていたこと、そして、ここでどんなにおそろしいことがあったかということ——をずっとわすれないでいたら、世界中のだれも、二度と同じような目にあわないで済むのかもしれない。

恥ずかしくなった。そんなこと考えたこともなかったからだ。おばあさん

おばあさんをつっかりさせてしまったと思った。しかしそうじゃなかった。おばあさんは手を合わせて何をしている？

思い・考えの  
楠木アヤ

アヤちゃんに会えた！

これ以上他の人が原爆で苦しめられてほしくない。

原爆で綾の小学校の生徒の200倍が死んだ！？

信じられないことばかり 平和記念資料館  
だった。

信じられないよな。水面が見えないくらい、びっしり人がういてたなんて。

本当にここでたくさんの方が死んだの？

ポスター 楠木アヤ

広島から来たもの

どうして私の名前が？

本当に不思議

広島市はとなりの県の県庁所在地、初めて原子爆弾が落ちたところ。わたしが知っているのはそれだけ

広島に行く前

お兄ちゃん

綾は真剣にポスターを見ていた。だから広島に連れて行ってあげて原爆ドームを見せてあげたい。

子供の顔  
生真面目 笑いそう

打ちのめされる

陳列ケースにならべられた、ご飯が炭化した弁当箱。くじやりととけてしまったガラスびん。八時十五分で止まった時計。そして焼けただれた三輪車や石段に残る人の形のかけ

「本当なんです。あなたは知らなかったの。」と問いかけてくるような気がした。

思った以上の衝撃を受けて打ちのめされるような思いになった。



# マップの利用について

## ○成果

- ▶ マップに整理することで、子どもたちの視点が自然と物語全体に向かった。
- ▶ テキストボックスの大きさを「衝撃の大きさ」として読み進めることは、綾の心情の変化量を比べながら読むことにつながった。



# マップの利用について

## ▲課題

- ▶ マップ内のテキストボックスの使い方（色など）が、揃っていなかった。



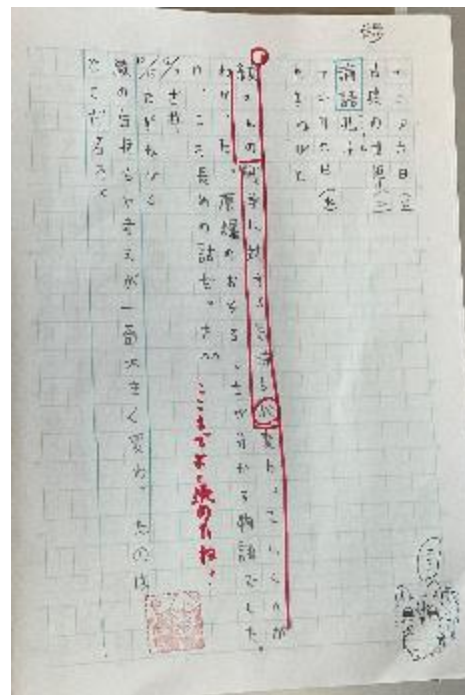
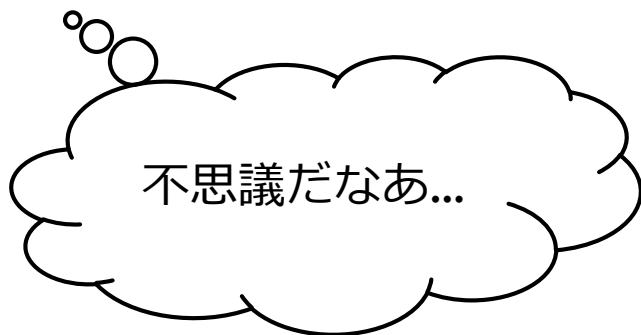
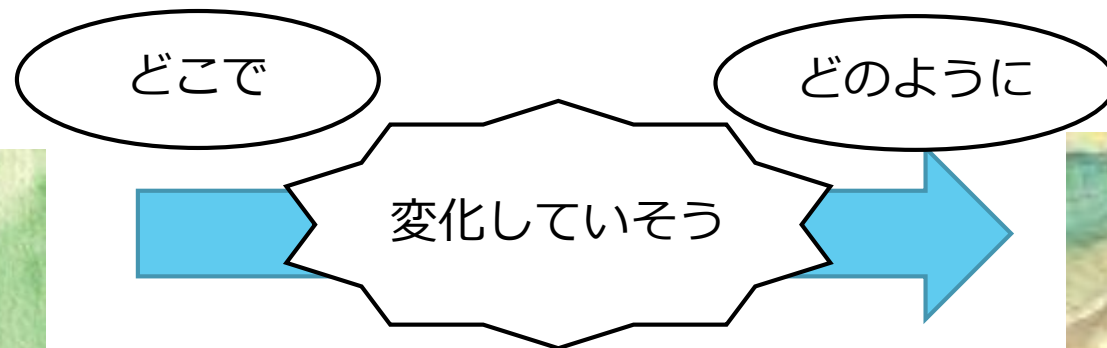
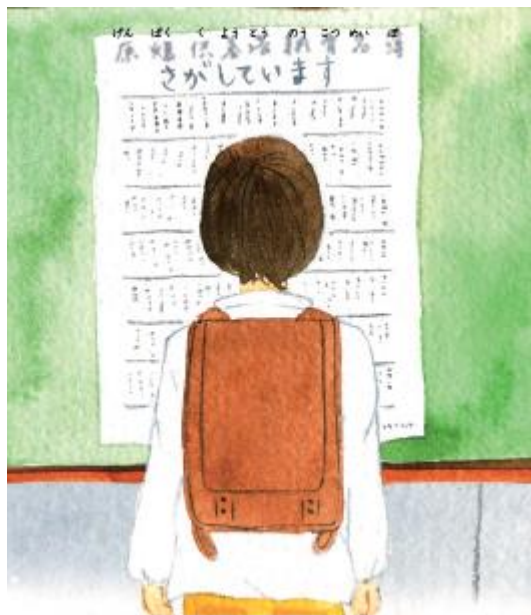
書かせ方を共通させることで、  
対話のきっかけに！



# 視点2 「問い」のある授業

# 「問い」をもたせるためのしかけ

## ▶ 1時間目



# 「問い」をもたせるためのしかけ

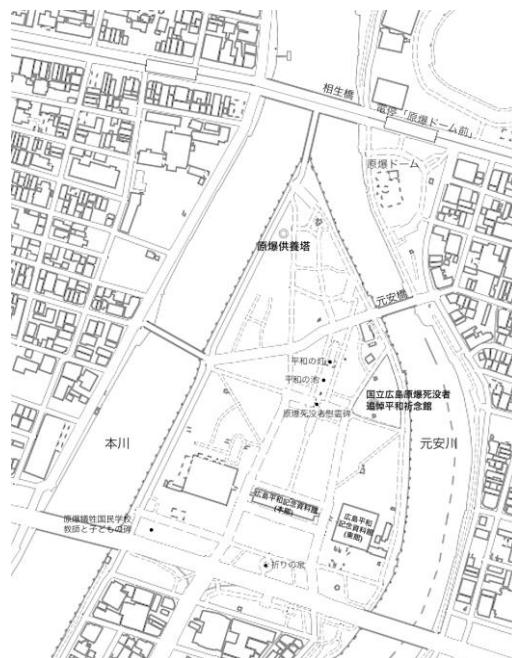
どうやって読もう？

- ▶ 心情を読み取れば...
- ▶ 綾を追っていけば...



綾と一緒に歩いてみよう！

平和記念公園マップにま  
めながら読んでいこう！





十二月七日(木)

たすねびと

朽木 祥

物語の全体像をとらえ

考えた、ことを伝え合おう

楠木 綾 (十一さい) — アヤ

たくさん

やさしさい



与持ちの変化

悲惨

想像できない

悲しさい

どこのどこの  
どうして  
変化



水面が見えないくくく人  
きんぱい

どうやって読む?

① 場面ごと

広島の前  
広島①  
広島②  
ラスト

① 主人公(綾)の心の変化

出来事

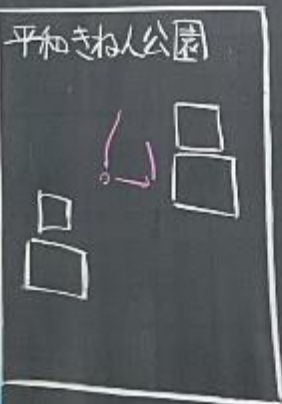
場所

心情  
出来事

② 思い

メッセージ

一緒に歩く?



綾の足取りをたどって、物語に対する  
思いや考えを伝え合おう

# 単元の流れ

心情が少しずつ変化

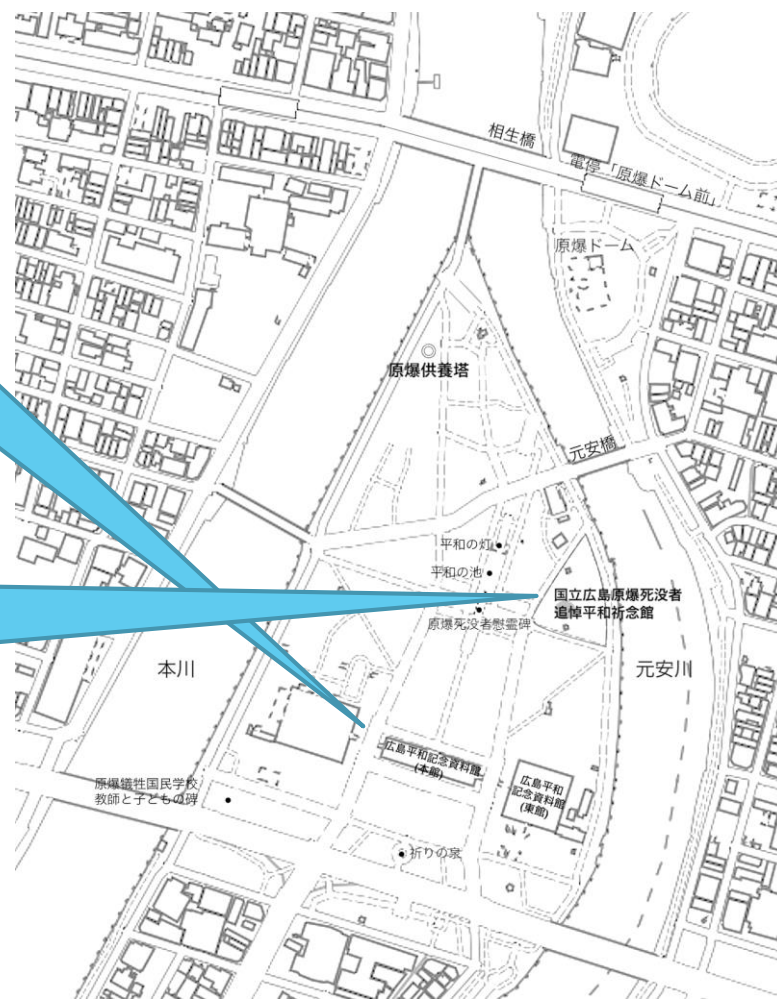
資料館・祈念館  
の場面を読む



供養塔  
の場面を読む

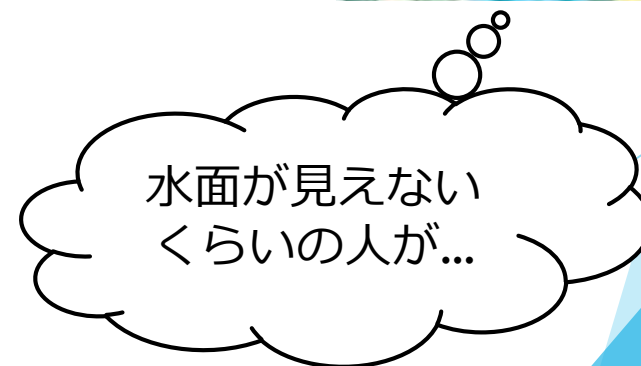
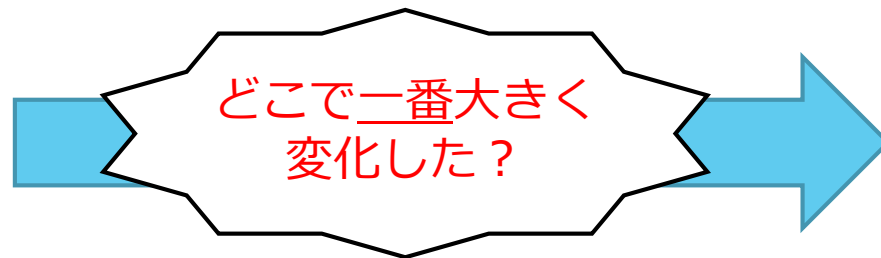


橋の場面を読む



8 場面を作品全体と関わらせながら読み深め、  
物語の全体像を捉えることができる。

▶ 5時間目











十二月十五(木)

たずねひと

綾の足取りをたどて

物語に対する思や考えを伝へる。

⑧場面

朽木 祥



不思議

会いに行きたい...

軽い  
気持ち

名前 年れい

綾の気持ちや考えが一番大きく  
かわったのは、どこだろう。

一発で十四万人、深刻

原爆ドーム

資料館

弁当箱

腕時計

信じられない  
知らない  
びっくり  
本気でみた



広島が出来事が積み重なって綾の気持ちが変わった

おばあさん

おばあさんの言葉

アヤちゃん  
生きて

夢や希望

たくさん

おそろしき

世界中の誰も二度と  
同じ目にあわなうとはいえない  
夢が見失なう

決意



おばあさん

アヤちゃん

資料館

ドーム

おばあさんとの  
出会いで

もう一人のアヤちゃんが  
会いに来てくれたよ。

夢や希望を託された

資料館で

弁当箱      時計

信じられない      びっくり

原爆ドームを  
見て

たくさんの人が  
死んだんだ

# 授業を通して

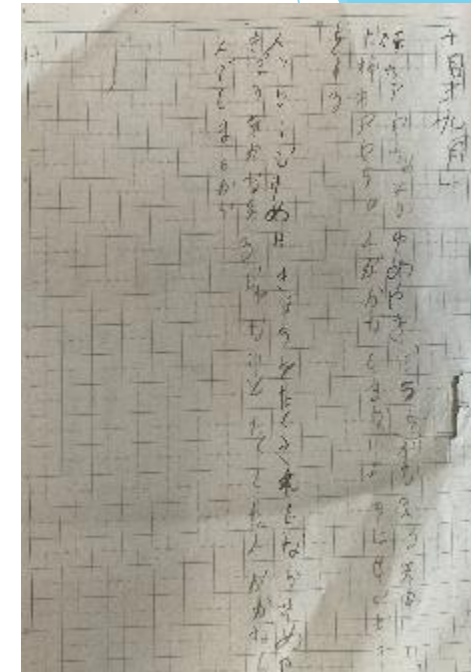


同じ目にあわ  
ないでほしい。



自分で考える＋友達と交流

読みの深まり



夢や希望を託され  
たから、その思いを  
背負って生きていく。



# 挿絵の比較（問いのもたせ方）について

## ○成果

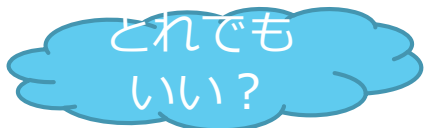
- ▶ 挿絵を利用することで、子どもたちの中に課題意識が生まれた。
- ▶ 子どもたちの思いのずれを生むことができた。



# 挿絵の比較（問いのもたせ方）について

## ▲課題

- ▶ 子どもたちは読み取りの中で、変化したきっかけをたくさん探すことができた。



変化したきっかけをいくつかに絞ったほうがよかった。



# 視点3

## 小・中のつながり

# 単元の目標

- ▶ 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができる。（思C（1）工）
- ▶ 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げることができる。（思C（1）力）
- ▶ 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。（思C（1）才）



# 学習指導要領より

## ▶ 小学校5・6年

登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えること。

人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、**表現の効果を考えたりすること。**

文章を読んでまとめた意見や感想を**共有**し、自分の考えを広げること。

## ▶ 中学校1年

場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えること。

文章の構成や展開、**表現の効果について、根拠を明確にして考えること。**

文章を読んで**理解したこと**に基づいて、自分の考えを確かなものにすること。

小学校学習指導要領 国語編

中学校学習指導要領 国語編

より

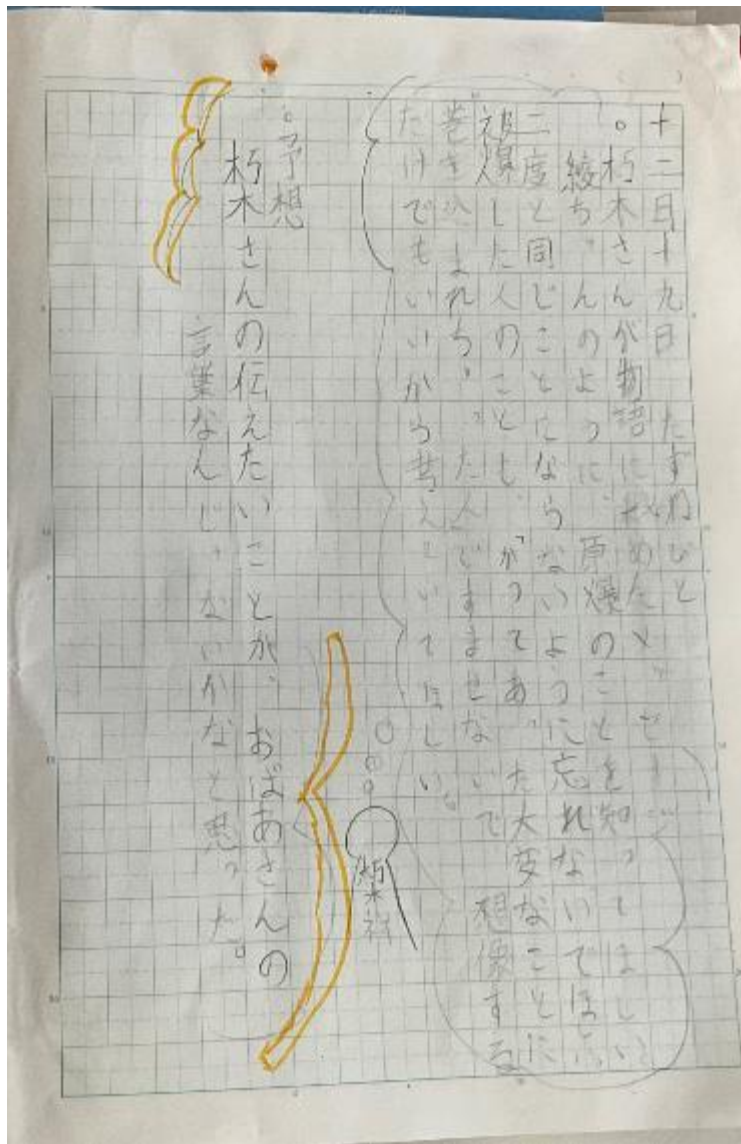
表現の効果を個で追究し、内容や主題に迫る学びへ

# 単元の目標

- ▶ 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができる。（思C（1）工）
- ▶ 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げることができる。（思C（1）力）
- ▶ 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。（思C（1）才）

表現の効果を個で追究し、内容や主題に迫る学びの基礎

# 授業を終えて



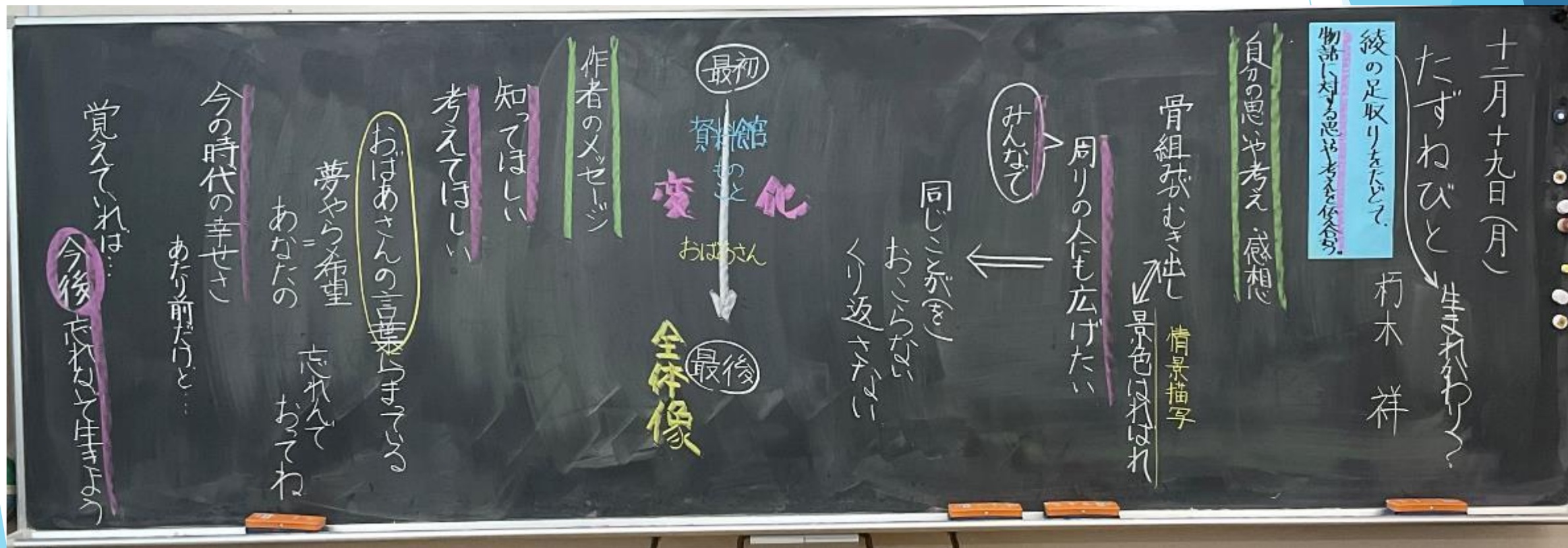
「アヤちゃんの夢やら希望やらが、  
あなたの夢や希望にもなって、か  
なうとええねえ。元気で長う生き  
て、幸せにおくらしなさいよ。」

おばあさんの言葉に、筆者  
が伝えたいことが詰まっ  
ているのでは？



「主題に迫る」につながる

# 授業を終えて



御清聴ありがとうございました。

# 国語科学習指導案

令和4年12月15日

5年1組 34名

指導者 日田 洋吏

1. 単元名 物語の全体像をとらえ、考えたことを伝えあおう「たずねびと」

## 2. 単元の目標

- 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができる。(思 C(1)エ)
- 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げることができる。(思 C(1)カ)
- 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。(思 C(1)オ)

## 3. 児童の様子

分かりやすい内容や簡単に取り組める内容には積極的に取り組むが、答えが1つに決まらないような問いに直面すると、自信が無くなってしまふ子が多い。綾の足取りと一緒に追っていく中で気付いたことや考えたことを友達に伝え、協力しながら学習を進めていくことで、自信をもって取り組ませていきたい。

## 4. 単元構成(6時間扱い)

①「たずねびと」を読んで、感想をもつ。

綾の足取りをたどって、物語に対する思いや考えを伝え合おう。

②綾の前に現れたものや人物を確かめて、心情を考えよう。

③資料館・祈念館の場面を読み、綾の心情をまとめよう。

④供養塔の場面を読み、綾の心情をまとめよう。

⑤綾のものの見方や考え方はなぜ変化したの？

⑥「たずねびと」を読んで変化した自分の気持ちや考えについて交流しよう。



## 学習のつながり

登場人物どうしの関わりを捉える

「なまえつけてよ」

・登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えることができる。

物語の全体像を捉える「たずねびと」

・人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりする。  
・文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げる。

優れた表現に着目して読む

「大造じいさんとガン」

・人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりする。

## 5. 学びがつながる研究の視点

### 視点1: 主体性を生む言語活動

「たずねびと」は主人公「綾」の視点で描かれた作品である。「綾」は子どもたちと同年代の11歳であるため、自分の経験や思いを主人公の「綾」に重ねながら、読み進めることができる考える。

そこで、本単元では「綾の足取りをたどって、物語に対する思いや考えを伝え合おう」という言語活動を設定した。今回は綾の足取りを辿るために、平和記念公園マップを用いて読み進めていく。マップ上には、綾が出会った人やもの・こと、綾の思いをまとめていくことで、物語の全体像を捉えさせる。また、「綾の思いの強さや変化＝テキストボックスの大きさ」としてマップ上に位置づけることで、子どもたちの感じ方のずれを視覚的に捉えさせることで、主体的な交流活動を生み出していく。

### 視点2: 「問い」のある授業

本時は、8場面から物語の全体を捉えなおし、作品に対する新たな見方を獲得していく時間にしたい。

1時間目では提示した挿絵を比較することで、綾の考えや思いに変化があったことに気付かせる。その上で、「どこで」「どのように」変化したのだろうかという問いを生み、平和記念公園マップに整理しながら学習を進めていく。

本時では、綾が出合ったものや人物がどのような影響を与えてきたのかを考えさせることで、物語の全体像や、作品全体を通して綾の心情がどのような影響を受けて変化してきたのかを捉えさせる。また、作品を読み終えて自分が感じたことをまとめることで、読みの深まりを実感させたい。

### 視点3: 小・中のつながり

本単元では、物語の全体像を捉えるという読み方の学習を行う。戦争の悲惨さや被爆者の願いなど、想像した物語の全体像を友達と共有しながら学習を進めていくことで、筆者の表現の効果など、新たな視点から物語の世界を広げていき、中学校段階の「表現の効果について個で追究し、内容や主題に迫る学び」へと結びついていくと考える。

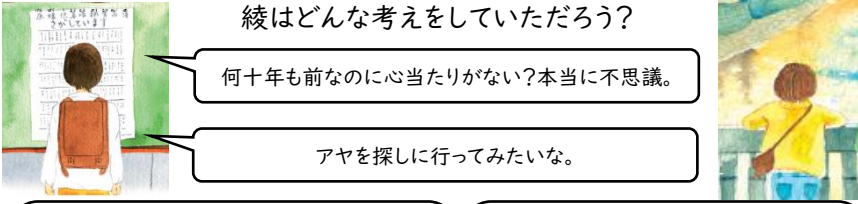
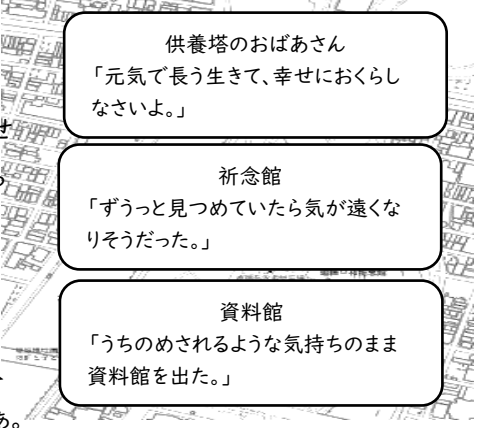


## 6. 本時に関わって(本時5/6時間扱い)

### <本時のねらい>

8場面を作品全体と関わらせながら読み深め、物語の全体像を捉えることができる。

### <本時の流れ>

児童の主な学習活動	教師の関わり
<p>○前時の振り返り</p> <p>前時までに、資料館・祈念館での心情の変化を読み取っている。また、供養塔の場面では、おばあさんとの出会いから考え方が変わったことを捉えている。</p>  <p>綾はどんな考えをしていたらう？</p> <p>何十年も前なのに心当たりがない？本当に不思議。</p> <p>アヤを探しに行ってみたいな。</p> <p>「ずっとわすれないでいたら、世界中のどれも、二度と同じような目にあわないですむのかもしれない。」</p> <p>「昼過ぎにこの橋をわたったときには、きれいな川はきれいな川でしかなかった。」</p> <p>綾の考え方が一番大きく変化したのはどこだろう？</p>	<p>・第一時で提示した挿絵を再提示する。出会いの場面の後ろ姿から綾がどんな考え方をしていたのかを再度捉え直させることで、最後の挿絵との違いに気付きを生む。</p> <p>・8場面を読み、綾の心情や考えが変化していることが分かる文に線を引かせ、共有する。</p>
<p>○資料館・祈念館の場面</p> <p>・展示品から原爆の悲惨さを感じ取ったのだと思う。</p> <p>・遺影が映るモニターから目が離せなかったからインパクトが大きかったんだと思う。</p> <p>○供養塔の場面</p> <p>・おばあさんの一言で、アヤの分まで生きようと思ったから。アヤの人生を自分の人生と重ねたのかなあ。</p>  <p>供養塔のおばあさん 「元気で長う生きて、幸せにおくらしなさいよ。」</p> <p>祈念館 「ずうっと見つめていたら気が遠くなりそうだった。」</p> <p>資料館 「うちのめされるような気持ちのまま資料館を出た。」</p> <p>今まで綾の前に現れたものや人物が綾のものの見方や考え方を少しずつ変化させたんだね。</p> <p>作品全体を通して心に残ったことや受け取ったメッセージをまとめよう。</p>	<p>・平和記念公園マップを活用し、資料館・祈念館・供養塔での出来事を想起させる。</p> <p>・テキストボックスの大きさの違いから、「友達はなぜそう考えたか」という疑問を生み、交流につなげる。その交流を通して、改めて自分の考えに向き合わせる。。</p> <p>・考えの根拠となっている叙述を提示しながら考えを述べさせる。</p> <p>・作品全体を通して心に残ったことや受け取ったメッセージを本文に立ち返り自らの考えをまとめさせる。</p>